

国立大学法人徳島大学の中期計画新旧対照表

現 行	変 更 案	変更理由
<p>Ⅱ 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためにとるべき措置</p> <p>3 教職員の人事の適正化に関する目標を達成するための措置</p> <p>○ <u>中長期的な観点に立った適切な人員（人件費）管理に関する具体的方策</u> 将来構想を実現するための機動的な人員管理を行うため、学長裁量による人件費枠を確保する。</p>	<p>Ⅱ 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためにとるべき措置</p> <p>3 教職員の人事の適正化に関する目標を達成するための措置</p> <p>○ 適切な人員（人件費）管理に関する具体的方策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>総人件費改革の実行計画を踏まえ、平成 21 年度までに概ね 3% の人件費の削減を図る。</u> ・ 将来構想を実現するための機動的な人員管理を行うため、学長裁量による人件費枠を確保する。 	<p>「行政改革の重要方針」を踏まえ、人件費削減の取組を行うため。</p>

国立大学法人徳島大学の中期計画新旧対照表

現 行	変 更 案	変更理由
<p>VIII 重要な財産を譲渡し、又は担保に供する計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 重要な財産を譲渡する計画はなし。 ○ 附属病院の<u>中央診療棟設備整備</u>に必要な経費の長期借りに伴い、<u>本学病院の敷地及び建物</u>について担保に供する。 	<p>VIII 重要な財産を譲渡し、又は担保に供する計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 重要な財産を譲渡する計画はなし。 ○ 附属病院の<u>施設・設備の整備</u>に必要な経費の長期借りに伴い、<u>本学の敷地及び当該借入により取得する建物</u>について担保に供する。 	<p>附属病院の施設・設備の整備を行うため、長期借りに伴う担保を変更するもの。</p>

現 行		変 更 案		変更理由
別表（収容定員）		別表（収容定員）		
平成18年度	総合科学部 1,060人 医学部 1,298人 （うち医師養成に係る分野 570人） 歯学部 335人 （うち歯科医師養成に係る分野 335人） 薬学部 320人 工学部 <u>2,700人</u>	平成18年度	総合科学部 1,060人 医学部 1,298人 （うち医師養成に係る分野 570人） 歯学部 335人 （うち歯科医師養成に係る分野 335人） 薬学部 320人 工学部 <u>2,650人</u>	入学定員減に伴う収容定員の変更。 保健科学教育部の新設。 工学研究科の廃止。 先端技術科学教育部の新設。
	人間・自然環境研究科 68人 （うち修士課程 68人）		人間・自然環境研究科 68人 （うち修士課程 68人）	
	医科学教育部 296人 （うち修士課程 40人） 博士課程 256人		医科学教育部 296人 （うち修士課程 40人） 博士課程 256人	
	口腔科学教育部 96人 （うち博士課程 96人）		口腔科学教育部 96人 （うち博士課程 96人）	
	栄養生命科学教育部 80人 （うち修士課程 44人） 博士課程 36人		栄養生命科学教育部 80人 （うち修士課程 44人） 博士課程 36人	
	薬科学教育部 192人 （うち修士課程 126人） 博士課程 66人		薬科学教育部 192人 （うち修士課程 126人） 博士課程 66人	
	<u>工学研究科 573人</u> （うち修士課程 <u>462人</u> ） 博士課程 <u>111人</u>		保健科学教育部 <u>14人</u> （うち修士課程 <u>14人</u> ）	
			先端技術科学教育部 686人 （うち修士課程 <u>559人</u> ） 博士課程 <u>127人</u>	

現 行		変 更 案		変更理由
平成19年度	総合科学部 1,060人 医学部 1,298人 (うち医師養成に係る分野 570人) 歯学部 330人 (うち歯科医師養成に係る分野 330人) 薬学部 320人 工学部 <u>2,700人</u>	平成19年度	総合科学部 1,060人 医学部 1,298人 (うち医師養成に係る分野 570人) 歯学部 330人 (うち歯科医師養成に係る分野 330人) 薬学部 320人 工学部 <u>2,600人</u>	入学定員減に伴う収容定員の変更。 保健科学教育部の新設。 工学研究科の廃止。 先端技術科学教育部の新設。
	人間・自然環境研究科 68人 (うち修士課程 68人) 医科学教育部 296人 (うち修士課程 40人 博士課程 256人) 口腔科学教育部 104人 (うち博士課程 104人) 栄養生命科学教育部 80人 (うち修士課程 44人 博士課程 36人) 薬科学教育部 192人 (うち修士課程 126人 博士課程 66人) <u>工学研究科 573人</u> (うち修士課程 462人 博士課程 <u>111人</u>)		人間・自然環境研究科 68人 (うち修士課程 68人) 医科学教育部 296人 (うち修士課程 40人 博士課程 256人) 口腔科学教育部 104人 (うち博士課程 104人) 栄養生命科学教育部 80人 (うち修士課程 44人 博士課程 36人) <u>保健科学教育部 28人</u> (うち修士課程 28人) 薬科学教育部 192人 (うち修士課程 126人 博士課程 66人) <u>先端技術科学教育部 799人</u> (うち修士課程 656人 博士課程 143人)	

現 行		変 更 案		変更理由	
平成21年度	総合科学部 1,060人 医学部 1,298人 (うち医師養成に係る分野 570人) 歯学部 320人 (うち歯科医師養成に係る分野 330人) 薬学部 320人 工学部 <u>2,700人</u>	総合科学部 1,060人 医学部 1,298人 (うち医師養成に係る分野 570人) 歯学部 320人 (うち歯科医師養成に係る分野 330人) 薬学部 320人 工学部 <u>2,500人</u>	人間・自然環境研究科 68人 (うち修士課程 68人) 医科学教育部 296人 (うち修士課程 40人) 博士課程 256人) 口腔科学教育部 104人 (うち博士課程 104人) 栄養生命科学教育部 80人 (うち修士課程 44人) 博士課程 36人) 薬科学教育部 192人 (うち修士課程 126人) 博士課程 66人) 工学研究科 <u>573人</u> (うち修士課程 462人) 博士課程 111人)	人間・自然環境研究科 68人 (うち修士課程 68人) 医科学教育部 296人 (うち修士課程 40人) 博士課程 256人) 口腔科学教育部 104人 (うち博士課程 104人) 栄養生命科学教育部 80人 (うち修士課程 44人) 博士課程 36人) 保健科学教育部 <u>28人</u> (うち修士課程 28人) 薬科学教育部 192人 (うち修士課程 126人) 博士課程 66人) 先端技術科学教育部 <u>815人</u> (うち修士課程 656人) 博士課程 159人)	入学定員減に伴う収容定員の変更。 保健科学教育部の新設。 工学研究科の廃止。 先端技術科学教育部の新設。